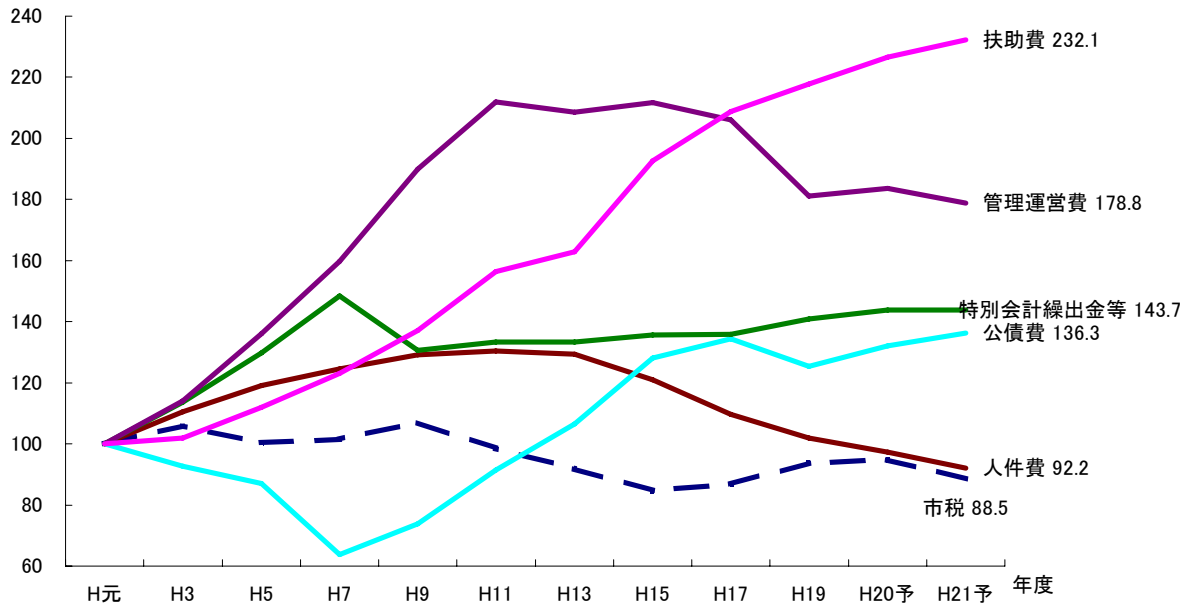


### (3) 義務的な経費

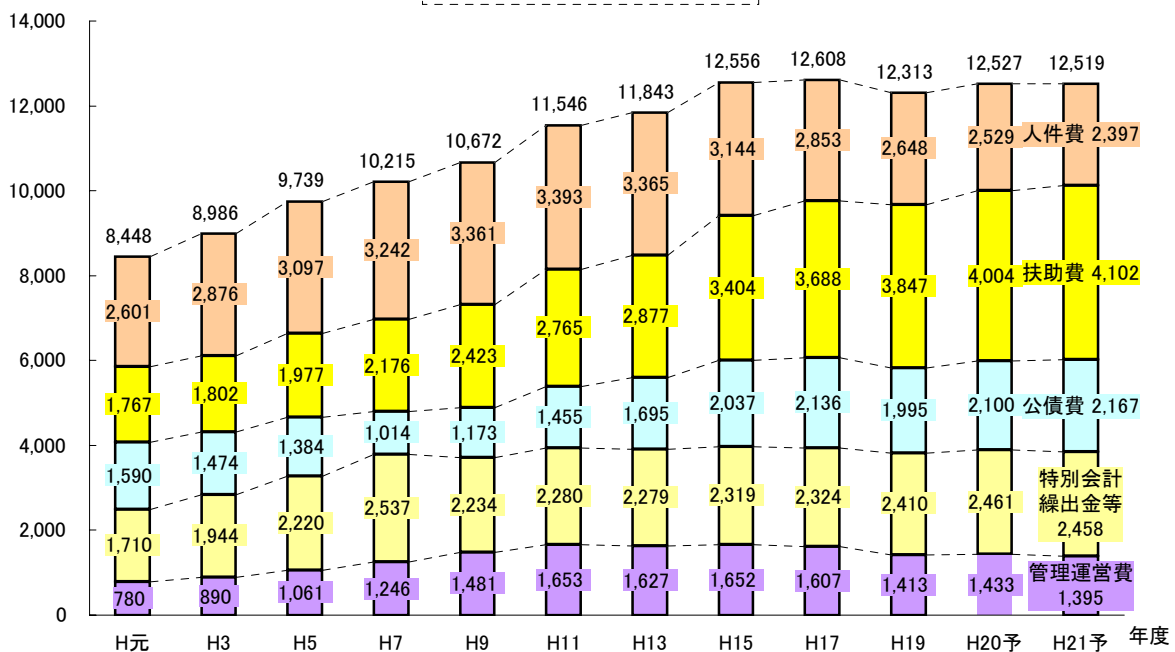
#### ① 義務的な経費

➤ 市税収入が低水準で推移するなか、生活保護費などの扶助費、市債の償還のための公債費や、国民健康保険、介護保険、下水道などの特別会計への繰出金、都市施設の整備に伴う管理運営費(物件費)などの義務的な経費が高い伸びを示しています。

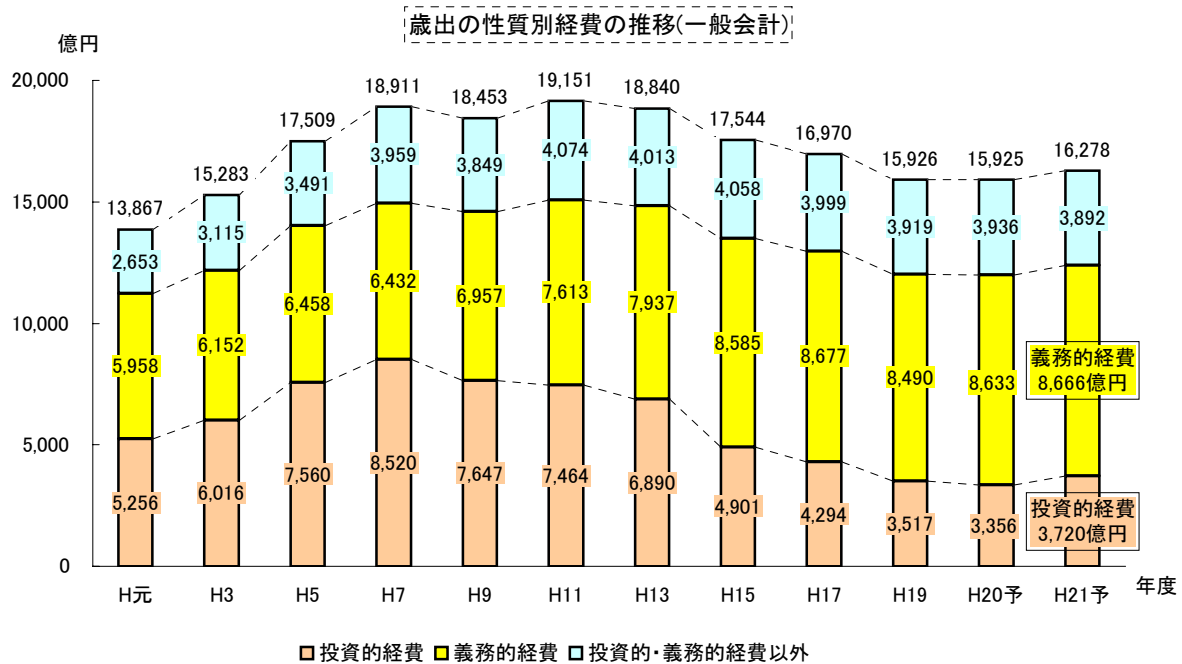
義務的な経費と市税の伸びの推移(一般会計)  
平成元年度決算を100とした場合



義務的な経費の推移(一般会計)



➤ 投資的経費は減少していますが、扶助費、公債費などの義務的経費は増加傾向にあります。職員数の削減や経常経費・管理費の見直しにより、歳出額トータルでは減少しています。



歳出の性質別経費の推移(一般会計)

(上段:億円)

	H元	H3	H5	H7	H9	H11
投資的経費	5,256	6,016	7,560	8,520	7,647	7,464
義務的経費	5,958	6,152	6,458	6,432	6,957	7,613
人件費	2,601	2,876	3,097	3,242	3,361	3,393
扶助費	1,767	1,802	1,977	2,176	2,423	2,765
公債費	1,590	1,474	1,384	1,014	1,173	1,455
特別会計繰出金等	1,710	1,944	2,220	2,537	2,234	2,280
管理運営費(物件費)	780	890	1,061	1,246	1,481	1,653
その他	163	281	210	176	134	141
歳出合計	13,867	15,283	17,509	18,911	18,453	19,151

	H13	H15	H17	H19	H20予	H21予
投資的経費	6,890	4,901	4,294	3,517	3,356	3,720
義務的経費	7,937	8,585	8,677	8,490	8,633	8,666
人件費	3,365	3,144	2,853	2,648	2,529	2,397
扶助費	2,877	3,404	3,688	3,847	4,004	4,102
公債費	1,695	2,037	2,136	1,995	2,100	2,167
特別会計繰出金等	2,279	2,319	2,324	2,410	2,461	2,458
管理運営費(物件費)	1,627	1,652	1,607	1,413	1,433	1,395
その他	107	87	68	96	42	39
歳出合計	18,840	17,544	16,970	15,926	15,925	16,278

(\*)上段は税額、下段は平成元年度を100とした指数

(\*)2)人件費は第1部のみで、第2部人件費は事業費に含む

(\*)3)特別会計繰出金等には、公立大学法人大阪市立大学への運営費交付金等を含む

(\*)4)その他の内訳は、蓄積基金の運用利子の積立、過年度支出、予備費